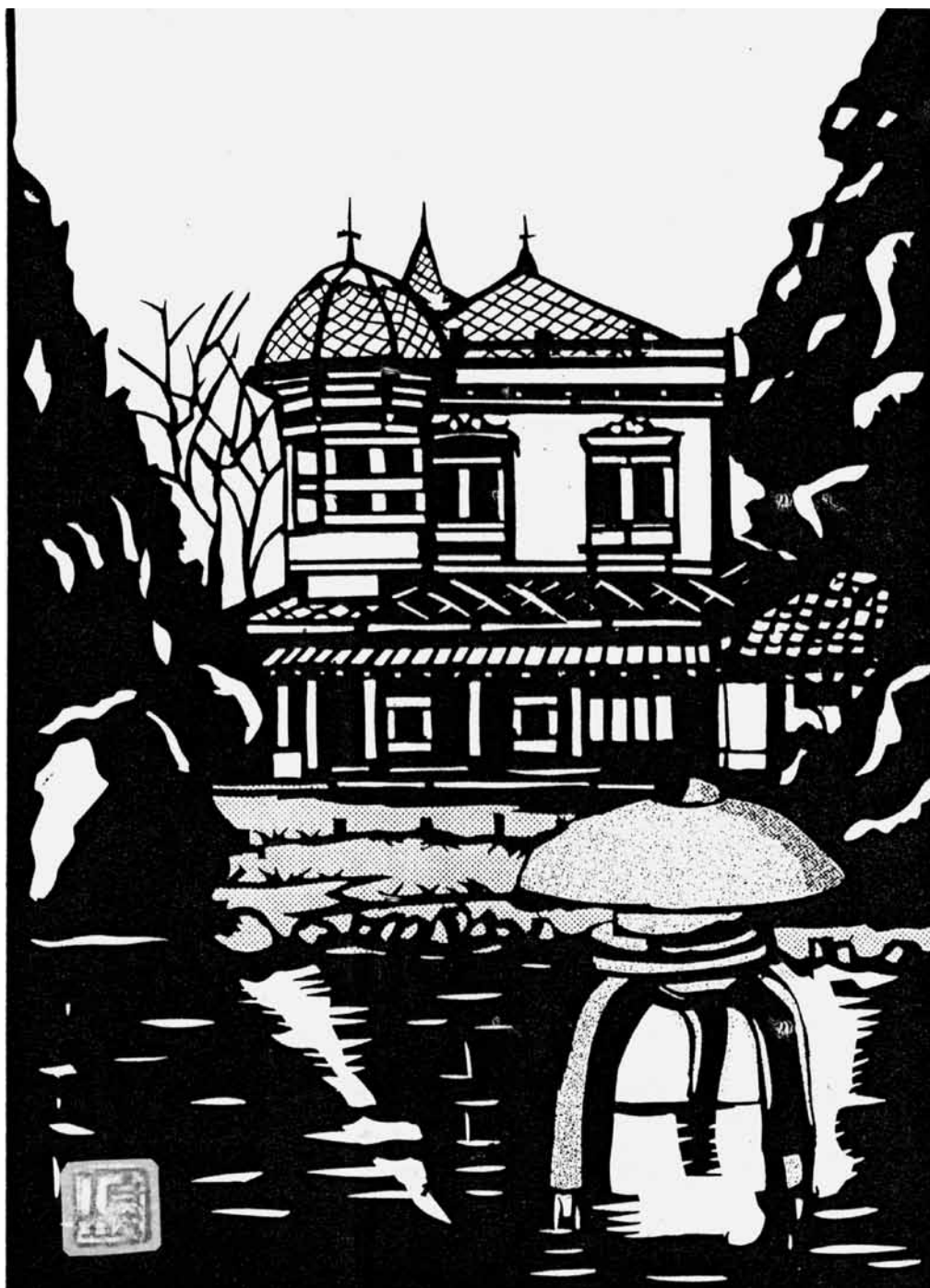


東京 肝臓のひろば

令和元年(2019 年)4 月号 第 229 号

特定非営利活動法人 東京肝臓友の会

〒161-0033 東京都新宿区下落合3-14-26-1001
電話 (03) 5982-2150 振替 00120-6-40564
FAX (03) 5982-2151 口座名 東京肝臓友の会
<http://www.tokankai.com>

「第 29 次 国会請願行動 院内集会」のお知らせ

日時 5 月 28 日 (火) 午前 11 : 00 ~

集合 午前 10 : 30 衆議院第 1 議員会館ロビー

場所 衆議院第一議員会館 B1 大会議室

現在、取り組みを進めている国会請願署名は 4 月末で締め切り、集約して衆議院、参議院の両院に提出されます。署名を提出するには国会議員に紹介の労を取っていただく必要があります。その要請行動を 5 月 28 日に行います。多くのみなさんに行動に参加していただき、手分けして各党の国会議員に紹介議員になっていただくよう要請します。午前 10 時半に衆議院第 1 議員会館ロビーに集まり入館証を受け取って会場に集合してください。

各患者会から参加をお願いします。個人でも参加できますので友の会事務局

(TEL) 03-5982-2150 月、水、金 10 時から 16 時)にご連絡ください。

5/8 から

東京肝臓友の会 電話相談の曜日がかわります!

火曜日～金曜日 10:00～16:00



月 曜日、水 曜日、金 曜日 10:00～16:00

03-5982-2150

☆どんなことでも電話お待ちしております☆

●もくじ

東京肝臓のひろば 229 号

国会請願行動集会、電話相談お知らせ 2

講演録

「肝硬変治療のこれから

～肝臓の線維化を改善する新薬について～(前半)」

都立駒込病院 肝臓内科部長 木村公則先生 3

AIH・PBC・PSC医療講演会PSC編「有効な治療法の
実現をめざして」 12

慶應義塾大学医学部内科学(消化器)専任講師 中本 伸宏 先生 質疑応答編

PBC・AIH・PSC通信 28

ジコメン・メディカル・シンヤク 寄稿

帝京大学医学部付属病院 田中 篤 先生 29

東京肝臓友の会 活動日誌(2月、3月) 30

.....

情報BOX 31

患者会からの行事案内・ラジオのお知らせ 32

医療講演会

肝硬変治療のこれから

～肝臓の線維化を改善する新薬について～

前半

都立駒込病院 肝臓内科部長 木村公則先生

日時 2019年2月17日(日) 14時00分～15時50分

場所 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター



司会(米澤敦子) 皆さん、こんにちは。満席です。すごいですね。遅れていらっしゃる方もあるかと思いますが。その際は席を空けて差し上げてください。お天気が良くとてもよかったです。今日は木村先生の患者さんがたくさんいらっしゃるそうです。手を挙げていただけますか。こんなにいらっしゃるのですね。ありがとうございます。遠くからの方も、いらっしゃるかもしれません。

私たちは東京肝臓友の会といいます。東京肝臓友の会の詳しい紹介は、休憩時間にさせていただきます。肝炎の患者が患者同士で助け合いながら、皆さんのフォローをしています。私もC型肝炎の患者者でした。今日は木村先生の患者さんも含めて一般の方がたくさんいらしているの、私たちが行なっている会報紙をお渡ししています。会員さん以外の方で、もらっていない方は受付におっしゃってください。私は司会を務めます東京肝臓友の会の米澤と申します。よろしく願います。(拍手)

それでは、早速講演に移ります。木村先生のご紹介を簡単にさ

せていただきます。木村公則先生は、1993(平成5)年に岐阜大学医学部をご卒業後、岐阜大学医学部附属病院、アメリカのスクリプス研究所、東京大学医学部附属病院等を経て、2008(平成20)年に都立駒込病院内科医長、2014(平成26)年には都立駒込病院内科部長に就任され、現在ご活躍です。先ほど「先生の患者さんは何人ぐらいですか?」と伺ったら「数えたことがないので…」とおっしゃいました。おそらく何百人も診ていらっしゃるのではな

いかと思います。
では、早速木村先生にご講演をお願いしたいと思います。よろしく願います。(拍手)

1. 肝硬変とは

木村公則 改めまして、駒込病院の木村です。今日はお忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございます。東京肝臓友の会の米澤さんから、今、丁寧にご紹介いただきました。今日はこのような

機会を与えていただきました。今まで数回講演をさせていただいていますが、皆さんの応援に我々も力を得て、ここまで来ることができました。まず感謝を申し上げます。

「肝硬変治療のこれから」ということで、肝臓の線維化を改善するお薬の開発を今我々は進めております。治験中なのでスライドにはお見せしませんが、皆さんが一番知りたいことかなと思いますので、最新の治験の進捗状況について後ほどお伝えいたします。

まず肝硬変は、まさに字のごとく肝臓が硬く変わって本来の働きをしなくなる病気です。肝炎ウイルスやアルコールなどいろいろなことが原因で1個1個の肝細胞が壊れることによって、スペースができます。そのスペースを線維が埋めていくことによって、肝臓がどんどん硬く小さくなってしまいう病気です。肝硬変という不治の病のイメージが非常に強く、外來で「肝硬変になっています」と言う、患者の皆さんは頭が真っ白になってしまつて、そこからは言うこともあまり耳に入らない状態になる方が多くいらっしゃいます。

慢性肝炎の肝臓を見ると表面がつるつるしていますが、肝硬変になると、小さくなって形がごつこつしてきます。(図1) C型肝炎なら、1回感染すると、20〜30年かけて肝硬変になって、がんが出てきます。最近ではテレビでもCMが流れたり、肝臓友の会を中心にかけて啓蒙活動をされています。これだけ啓蒙活動がされていますので、そんなにひどいC型肝炎の患者さんは見なくなつたのですが、しかし実は、まだまだ状態が悪くなつてから受診される方がいらして、この2週間で立て続けに来院された患者さんをお示しします。

52歳の男性で、診察した瞬間から黄疸が顕著で腹水が大量に貯留し肝硬変とわかりました。子どものとき、痔の手術で輸血をしてもらったそうです。1995年頃に健診でC型肝炎と指摘されました。その際には年に1回程度近医に通院していたのですが、C型肝炎に感染しても、ご承知のように全く自覚症状がないので「もういいや」と自己中断された。今年2月になって、どうも調子がおかしい。疲れがとれないし、たつぷり寝ても体の調子が悪い。最初は、

足のむくみに気がついたそうです。それに腹部膨満といって、だいたいお腹が膨れてきました。太ったのかな、と思つて、ご飯を抜いてもどんどん腹囲が増えてくる。近くの先生を受診されましたところ、C型の非代償性肝硬変(この言葉は今日何回も出てきます)と診断されて、同日の救急で我々の病院に来ていただきました。両足の浮腫が著明で、パンパンでした。目は黄染で、腹部膨満で初診のかた。最近そういう方の受診は少なくなりました。

皆さんもお手元にご自身の血液

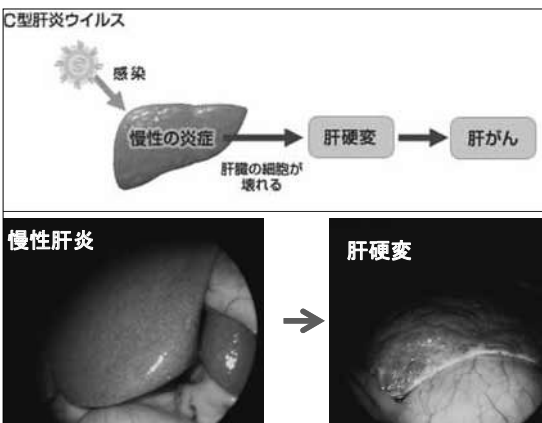


図1

検査の結果があれば、ざっと見比べてください。(図2) 注意していただく検査は、P-T (血小板) が基準値は10万以上のところ、7.6万/μgでした。T-Bil (総ビリルビン) という黄疸を見る数値が4.6 (mg/dl)。正常は1.2以下で、3以上を超えると顔が黄色く見えます。アルブミンが2.1 g/dl。通常の方は3.5以上ですからかなり低い。プロトロンビン時間 (PT) が、通常は100%で、70以上あれば正常となりますが、この方の値は35%。参考までに、命を落とすような重篤な疾患でありま

血液検査

RBC	372 × 10 ⁴	/μl	BUN	14	mg/dl
Hb	10.0	g/dl	Cr	0.78	mg/dl
Ht	35.4	%	Na	134	mEq/l
WBC	11600	/μl	K	4.1	mEq/l
Plt	7.6 × 10 ⁴	/μl	Cl	103	mEq/l
CRP	6.28	mg/dl	P T	35	%
T-Bil	4.6	mg/dl	アンモニア	14	μg/dl
AST	56	IU/l			
ALT	43	IU/l			
LDH	252	IU/l			
ALP	238	IU/l			
γGTP	10	IU/l			
Amy	103	IU/l			
TP	6.4	g/dl			
Alb	2.1	g/dl			

図2

す劇症肝炎の診断基準となるプロトロンビン時間の値は40%以下です。すなわちこの方は、40%を切っている肝不全の状態で、相当肝臓が悪いことがわかります。

実際のCT画像です。(図3) ご存じの方も多いかもしれませんが、肝臓の周囲の黒いところがすべて腹水です。肝臓が非常に小さいことがわかります。この方は体格がいい方でしたが、肝臓がこんなに小さくなって腹水が非常にたくさんあった。白く染まっているところは、肝硬変でよく見る合併症の1つである静脈瘤の所見です。次の日に内視鏡をしたところ、結構隆々とした食道静脈瘤が認められました。(図4) 発赤所見というて、吐血の原因になりうる状態でした。

よくここまで放っておいたねーとは言いませんが、その方は全身の浮腫が非常に強くて、特に下腿浮腫の場合、細菌にも感染しやすいのです。蜂窩織炎という、糖尿病の方でもなりやすいものですが、この方はそれに罹っており、熱が38度以上ありました。早速抗生剤を投与して安静第一にしてい

ただき状態は徐々にですが快方向かっています。比較的浮腫は良くなっているたのですが、問題は腹部膨満です。利尿剤を使って腹水を減らそうとしたのですが、効きませんでした。何とかしてほしいという訴えが強く、腹水穿刺をしました。ご経験のある方もいらっしゃるかもしれませんが、お水を抜いて楽になっても、翌日にはまた半分ぐらいまで戻ってしまふ。肝臓を取り替えているわけではないので、肝機能が改善しなければどうしてもお腹の水は溜まりやすいままです。

全身状態は安定しているのですが肝臓の機能はなかなか厳しいので、肝臓移植のことをお話ししましたが、移植は絶対嫌だということでした。何とかこういう患者さんを助けたい。本人曰く「疲れやすくなっていましたけど、仕事が多忙しくて病院には行けなかった。もともと早く医者にかかっていたらよかった……」。皆さん、そうおっしゃるのです。症状がないのです。「今、一番つらいことは何ですか」と聞くと「お腹の張りをどうにかしてほしい」ということ

で、腹水を抜いたり、利尿剤を使って何とかコントロールできないかと治療を開始したところです。

もう一方、74歳の女性です。この患者さんは肝機能障害で紹介されて来られました。もともとは糖尿病と高血圧、これはキーワードですが、ずっと近医に受診しておられました。高血圧や糖尿病のフォロー中でしたが、肝機能障害、特にALT、ASTが50(IU/L)ぐらいで推移していたそうです。最近AFP(アルカリフォスファターゼ)が上がってくるのと同時にアルブミンやプロトロンビン時間の数

値が下がってきたので、主治医の先生が心配になって、「ちょっと肝臓の先生に診てもらったら」と紹介されて、こちらにお越しになりました。

この方は、最近よく聞くかもしれませんがNASH(ナツシユ、非アルコール性脂肪肝炎)の診断でした。30歳の頃は、今よりも10kg以上やせていたそうです。受診早々にエコーをさせていたのだと、先ほどのCTと同じで、肝臓は小さく、黒いところは腹水で、腹水が非常にたくさんありました。(図5) この方はがんも

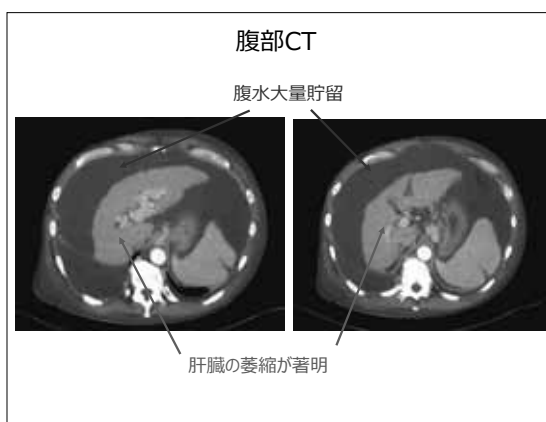


図3

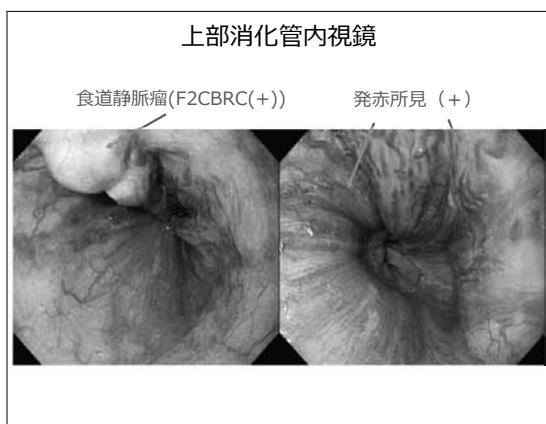


図4



情報BOX

◆墨田・城東地区肝友会

2019年度総会、医療講演会

「聞いて得する!最新のウイルス
性肝炎治療のはなし」「症状が無くても、放置していると肝
がん肝硬変になる可能性も!!」

講師

都立墨東病院 内科部長

浅野 徹先生

日時

6月2日(日)

14時~16時(医療講演会)

13時~14時(2019年

度総会)

場所

すみだ産業会館会議室1・

2(錦糸町丸井ビル9階)

(JR総武線・東京メトロ半

蔵門線錦糸町駅徒歩1分)

申込

不要(先着100名)

参加費 無料

問合せ:

080-1050-7909(会長:上大田)

090-9143-4948(副会長:若山)

090-7739-6991(事務局長:甲賀)

今号の表紙絵:.....

せいとうもりよし

「旧清藤盛美邸」

青森県・平川市

清藤家は、現在二七代を数える
津軽の旧家、清藤盛美は一八四七
年、広大な南津軽の地主である清
藤家の二四代目として生まれ、い
くつもの銀行の創立に加わってい
る。

この盛美が明治の末に造ったの
が、国の名勝に指定されている「盛
美園」という和風の庭園と、その
中に建つ「盛美館」という西洋館
である。

建設は明治三五年から四三年ま
で、八年もの長期に及んでいるが、
庭園は、当時津軽地方で流行を極
めていた「武学流」を取り入れて
いる。この流派は京風と異なり粗
削りで野趣に満ちた庭になっている。
一階西洋館の「盛美館」は、
日本庭園を見るため開き放たれる
日本建築で、二階は洋館という面
白い建物となっている。

(切り絵と文 佐藤廣士 再掲載)



同病者による面談相談

☆新薬のこと、治療のこと、なんでもお気軽にご相談ください☆

日 時: 4月30日(火) 6月30日(日)

13時30分~16時30分(1人1時間)

場 所: 東京都障害者福祉会館1階 相談室

対 象: 東京都在住、在勤の方優先

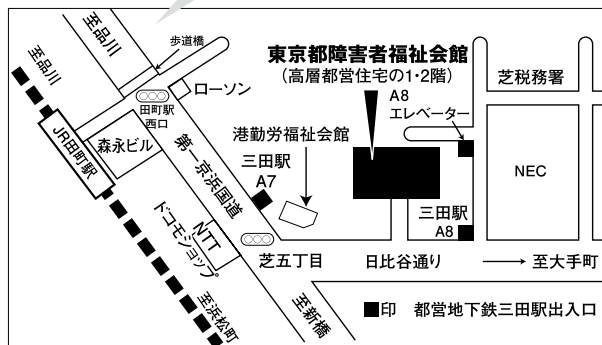
主 催: 東京都

相談料: 無料(予約制)

相談員: 米澤敦子(東京肝臓友の会 事務局長)

【交通案内】

- ◆ JR「田町駅」西口徒歩5分
- ◆ 都営三田線「三田駅」出口 A8 徒歩1分
- ◆ 都営浅草線「三田駅」出口 A7 徒歩1分



申込方法

電話でお申し込みください。

【申込先】 都障害者福祉会館相談係

〒108-0014 港区芝5-18-2

電話 03(3455)6321